

# 政 務 活 動 費 成 果 報 告 書

令和6年2月22日

犬 山 市 議 会  
議 長 柴 田 浩 行 様

議員名 柴田 浩行

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 年 月 日	令和6年2月14日(水)～15日(木) (1泊2日)
(2) 場 所	①香川県高松市 高松市役所 ②愛媛県四国中央市 四国中央市役所
(3) 形 態	会派 ( 創犬会 ) : その他 ( )
(4) 内 容	<p>①香川県高松市市 高松市役所 デジタル推進部 デジタル戦略課 「スマートシティについて」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートシティたかまつ推進プラン(2022～2024)を策定して、全市民がデジタル技術を活用して、社会全体のDXを進めることで、誰もが、どこからでも利便性を享受できるまちの実現を目指す。</li> <li>・防災分野、観光分野でプロジェクトを実施。 リアルタイムのデータ可視化による早期の災害対策。 レンタルサイクルの利用動態から、外国人観光客の動態を分析して施策展開に活用。</li> <li>・産学民官が連携して、市民参加型のスマートシティを目指す。ワーキンググループを組成して、課題の整理、実証事業を重ね社会実装を目指す。</li> <li>・令和5年3月 市民向けのオンライン申請手続きを集約したポータルサイト「たかまつデジタル市役所」を運用開始。(市HPのトップ画面)</li> </ul>
(5) 成 果 ・ 提 言	<p>高松市の取組は、特別に難しいことをするのではなく、やれることからデジタルを活用して、利便性の向上を図っている。</p> <p>高齢者、子ども、障がい者が簡単に利用できる仕組み作りが必要だと考える。</p> <p>大きな課題は、デジタル機器が活用出来ない市民へのサポートだと考える。高松市では、サポート体制の構築として、スマホ教室をコミュニティ単位で実施している。</p> <p>草の根のサポート体制が求められる。</p>



下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 年 月 日	令和6年2月14日(水)～15日(木) (1泊2日)
(2) 場 所	①香川県高松市 高松市役所 ②愛媛県四国中央市 四国中央市役所
(3) 形 態	会派 ( 創犬会 ) : その他 ( )
(4)内 容	<p>②愛媛県四国中央市 四国中央市役所 経済部 観光交通課 交通政策室 「デマンドタクシーの取組について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四国中央市は市内にJRの6駅がある。 高速バスが12路線運行。路線バスが5路線運行。 タクシー業者が6社運行。</li> <li>・平成16年の市町村合併に際して、高齢者や山間地域の住民から新たな公共交通手段の導入の要望。</li> <li>・公共交通の現状やアンケート調査結果を踏まえて、デマンドタクシーの導入に至る。</li> <li>・デマンドタクシーの特徴 ①事前登録制②予約型③乗り合い方式④区域運行</li> <li>・運行の概要 月曜日～金曜日運行。土日祝日、12/29～1/3運休。 民間事業者所有の車両9台により運行</li> </ul>
(5)成果・提言	<p>行政負担額は年々増加している状況であり、支出に対し料金収入の占める割合は10%を切っていると、厳しい現状についての説明があった。</p> <p>犬山市でも同じであり、市による公共交通の大きな拡充は厳しいと考える。</p> <p>公共交通の取組には、それぞれの市の特徴や事情があり、先進事例と同じ取組が犬山に当てはまるとは限らない。</p> <p>犬山市の取組として、コミュニティバスの現状を維持し、交通空白地の移動手段を確保するためのタクシー助成制度の拡充は妥当だと考える。</p>